

田園にふれる 芸北の自然と暮らし

芸北町はまさに全町自然博物館。西中国山地の自然の中で受け継いできた伝統文化が、たくましく息づいています。

豊かな自然と農村文化に満ちた農村空間づくり

自然と農業の共生空間の創出

農村文化の維持・継承

「やすらぎ」「うるおい」「誇り」の農村づくり

田園空間博物館とは

「美しい農村地域全体が博物館」という思想に基づいて、農村の持つ豊かな自然・景観・伝統・生活文化などの多様な資源を、日本の現風景・心のふるさとといった視点で再評価し、これらの保存・復元をしながらありのままに活用し、都市と農村の共生や地域の活性化を図り、ひいてはこれらの資源を後世に伝えていくための構想です。



樹齢 400～600 年の巨大杉が群生 亀山八幡神社

古来、奥山庄 18 ヶ村の総社として尊崇されています。



環境庁の重要湿地に指定 八幡湿原

山間の谷筋にあり、貴重な植物が生息しています。



牛馬放牧の面影を残す 雲戸山

雲戸山の山肌には今でも「かなな流し」の跡が見られます。



近隣で唯一残る近代製鉄所跡 製鉄所跡

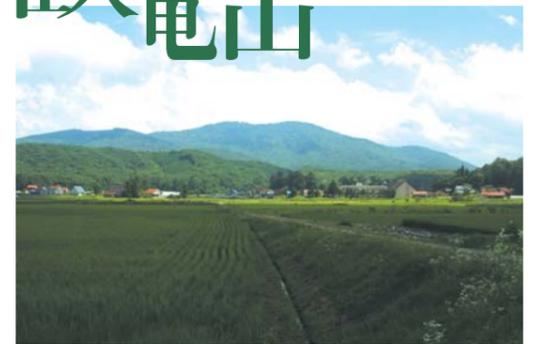
明治初期に建設され、煙突や石垣、水路が残っています。



ブナの原生林で知られる

臥龍山

豊かな水を蓄え、登山者に愛されている山です。



伝統文化イベント

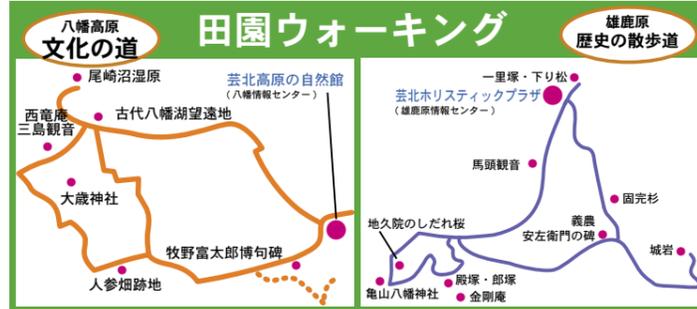
乙九日 (おとくち)

炎の祭典で松明行列を行い、平安絵巻を繰り広げている祭りです。



神楽 (かぐら)

石見神楽の流れをくむもので、五穀豊穡を祈り感謝の念を取り入れたものです。



自然体験

自然観察会
希少な高原性植物や野生生物を紹介しています。



農業体験

田んぼの学校 in 美和西
農業体験を通して活発な交流事業を行っています。



交流イベント

芸北高原 秋まつり
秋の収穫を祝い、町内外から多くの人で賑わいます。



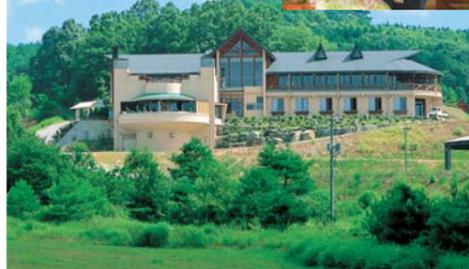
●中央情報センター 芸北オークガーデン

1998年にオープンした芸北町を代表する交流拠点です。温泉、レストラン、宿泊施設を核に、ゲートボール場やグラウンドゴルフ場、屋外ステージを備え「芸北高原秋まつり」などのイベントも行われています。



●八幡情報センター 芸北 高原の自然館

自然の変化による農業文化や中門造りの茅葺屋根の家、自然の豊かさなどを展示紹介しています。



●美和 (西エリア) 情報センター 清流の家

木造小学校跡を利用した農業・農村体験を行う施設となっています。また、地域の情報拠点としても利用されています。



●雄鹿原情報センター ホリスティックプラザ

食事や買い物ができる雄鹿原地区の情報拠点で、青空市も開催されています。



大利城跡

展望台を備える雲月地域の交流拠点であり、周囲の田園を望むことができます。



●美和 (東エリア) 情報センター 美和東文化センター

木造小学校跡を利用し、農村の食文化の紹介や農村文化にまつわる図書から児童図書など展示や体験ができる施設となっています。また、地域の情報拠点としても利用されています。

